

# 山びこ

YAMABIKO

2023  
(令和5年)

5月号



東葛山の会

No. 546

5月・6月 予定表 . . . . . 1

臨時総会・4月例会（出席者）・3月山行実績&コメント . . . . . 2～5

第47回総会のお知らせ . . . . . 6

山行案内（5月・6月・7月） . . . . . 7～13

山行報告

- ・ 玉原高原スノーシュー（岡部） . . . . . 14
- ・ 谷川岳天神平 春山トレッキング（岡田） . . . . . 15
- ・ 花・花・花の国上山、弥彦山（前田延） . . . . . 16
- ・ 六万騎山（山脇） . . . . . 17
- ・ さきたま古墳公園と忍城（四元・村上） . . . . . 18～22
- ・ 坂戸山（間瀬） . . . . . 23
- ・ 坪山（江崎） . . . . . 24
- ・ 丹沢山（金子） . . . . . 25～26

丹沢へ基本登山技術講習「入門編」（岡田） . . . . . 27

高見さんの思い出（伏見） . . . . . 28

「昭和村便り」（3）・（井上順） . . . . . 29

中之条ガーデンズ（井上順） . . . . . 30～31

短歌 国上山～弥彦山を振り返り（羽鳥） . . . . . 32

思い出の山 九州の山（鈴木隆） . . . . . 33

ちょっと一言（岡田・伊藤） . . . . . 34

表紙写真紹介

3月6日～7日、会山行で玉原高原スノーシューハイクに行った時の写真です。2日間共に天気に恵まれ、宿のご主人のガイドでブナ林を歩き、上州武尊や谷川連山などの真っ白に輝く雪山の眺望を楽しみました。夕食後には宿のご主人のギターに合わせて、皆で歌ったりして楽しいひと時を過ごしました。

（会報部）

会報部からのお願い <表紙写真>

6月号は安彦秀夫さん、7月号は安田甚二さんです。

その際、100字程度の紹介文を添えて、前月20日までに、会報部（桐生）へ提出して下さるようお願いいたします。

予定表 2023年5月・6月

日	曜日	5月	日	曜日	6月
1	月		1	木	
2	火		2	金	
3	水	憲法記念日・山行部会 (18:00~)	3	土	青梅丘陵 (ウォーキング)
4	木	みどりの日	4	日	青梅丘陵予備日
5	金	こどもの日	5	月	
6	土		6	火	
7	日		7	水	山行部会 (18:00~)
8	月		8	木	
9	火		9	金	
10	水		10	土	
11	木		11	日	総会・例会 (13:00~16:00)
12	金		12	月	
13	土	行道山・両崖山 (雨天中止)	13	火	県連 ウィークデイ山行
14	日	例会 (14:00~16:00)	14	水	
15	月		15	木	
16	火		16	金	
17	水	運営委員会	17	土	
18	木	野田の街歩き (雨天延期5/22)	18	日	
19	金		19	月	
20	土		20	火	
21	日	県連クリーンハイク (雨天中止)	21	水	運営委員会
22	月		22	木	
23	火		23	金	太平山 (小雨決行)
24	水	半月山 (雨天中止)	24	土	
25	木		25	日	
26	金		26	月	編集会議 (10:00~12:00)
27	土		27	火	
28	日		28	水	
29	月	編集会議 (10:00~12:00)	29	木	
30	火		30	金	} 6/30 ~7/1 } 岩菅山・志賀山
31	水				

※2023年7月山行予定

- ★7/2 (日) 霧降高原 (キスゲ平) . . . (雨天中止)
- ★7/8 (土) 平標山 . . . (雨天中止)
- ★7/22 (土) 榛名富士 . . . 予備日7/23 (日)

手塚、安彦、松本、加藤、岡部、桐生、村上、八巻、小林、伏見、前田延、山岡、村田、間瀬、鈴木か、五十嵐朝、四元、江崎、三橋、嶋本、猪狩、羽鳥、井上勝、山脇、菅谷、山口洋、菅原、前田悟、清水、金子、笹、柳、岡登、岡田、富永

## 2023年3月 山行実績 &amp; コメント

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
1	小町山(こまちやま)・宝篋山(ほうきょうさん)	ハ	3/1	個	1	安彦
<p>『新ルートが開通した』と聞き、早速確認に歩きました。しかし、具体的な場所を特定はできておらず、前回歩いた際にチェーンソーの音が聞こえていた付近の踏み跡に入り、更に、分岐点では、その都度分かる場所までの往復を繰り返し、全体の位置関係を把握しました。真新しいベンチが幾つかあり、その横には新たに非常に気になる看板が立てられていました(詳細は、2023ちばニュース4月号参照)。宝篋山で休憩した後、帰りにも新ルートを逆に歩き、小町の館駐車場に戻りました。(安彦)</p>						
2	三ツ峠(みつとうげ)	ハ	3/2	個	3	猪狩、佐藤、柳
<p>本誌 4月号掲載 (柳)</p>						
3	かたしな高原スキー場	雪	3/3	個	1	井上順
<p>今シーズン滑り納めの積りで出掛けた。積雪量が少なく、暖かくなるのが早い為、「かたしな」の駐車場はどろんこ状態。ゲレンデの雪は重くデコボコ。転倒し怪我でもしたら…と思い、早々に引き返した。3月一杯は滑れると期待していたのにガッカリ。来シーズンに期待しましょう。(井上順)</p>						
4	玉原(たんばら)高原スノーシュー	雪	3/6 ~7	会	13	安田、猪狩、羽鳥、岡部、桐生、伏見、間瀬、鈴木か、江崎、嶋本、菊池、山口洋、菅原
<p>本誌 P14 山行報告 参照 (岡部)</p>						
5	宝篋山(ほうきょうさん)・小町山(こまちやま)	ハ	3/8	個	1	安彦
<p>再度、新ルートを歩きたくて行きました。新ルートの中間地点のベンチで、『小町山・宝篋山』周辺の登山道開拓・整備をしている地元の人達と情報交換をすることができました。「この付近には、モミジの木々が多くあり、紅葉の時期には綺麗ですよ！」と言って、写真を見せてくれました。更に、『モミジの森』と命名しようかな…と考えているそうです。今年の秋が楽しみです。(安彦)</p>						



No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
6	エーデルワイススキーリゾート	雪	3/9	個	1	菅谷
<p>前回人が少なく、マイゲレンデ状態だったので、また出かけた。コースを外れてお茶を飲んだりしていたが、難しい斜面もない小さなスキー場で、少し飽きた。人によっては、物足りないかもしれない。(菅谷)</p>						
7	戸神山(とかみやま)・高王山(たかおやま) (群馬県)	ハ	3/9	個	1	井上順
<p>5年前、片品・花咲温泉で40周年記念式典を実施した時に登った山。標高771mと低山ながら、山頂からの展望は抜群。地元でも手軽に登れ見晴らしが良いとの評判の山で、体力作りで毎日登っている年配者が居るらしい。片品川が利根川と合流する辺り、「河岸段丘」の典型的な地形で、山頂からその構造が良く分かる。「高王山」は尾根伝いの山。展望が良くないので、最近数十本の高木を伐採。冠雪した武尊山が拝めた。(井上順)</p>						
8	景信山(かげのぶやま)	ハ	3/11	個	4	桐生、小林、江崎、嶋本
<p>高尾山の小下沢に「ネコノメソウ」を見つけに行く山行です。バス停からは梅が満開の道でした。お目当てのお花がありました。他にもおもしろい所に「フクジュソウ」も咲いていました。下山は日影沢コースを下りました。人が少ないコースでした。(桐生)</p>						
9	十二ヶ岳(じゅうにがたけ) (群馬県)	ハ	3/14	個	1	井上順
<p>本誌 4月号 掲載(井上順)</p>						
10	東京都山岳連盟登山学校 トレッキングスクール 春山編実技1(谷川岳 天神平)	雪	3/18	個	1	岡田
<p>・ 8:10上野発JR上越新幹線たにがわ403号に乗り9:20上毛高原着、バスに乗り換え10:17谷川岳ろロープウェイ駅に到着しました。10:20にベースプラザに集合し、ロープウェイで天神平駅に到着して、雪山の歩き方の講習会を受講しました。ステップの踏み方、トラバースの歩き方、初期制動、雪崩の弱層の確認方法を学びました。登りはすんなりでしたが、下りは思ったより急勾配に感じて尻もちをつけて滑り落ちる方が割と多く、私も下りの難しさを知りました。帰りは17:28上毛高原発とき334号で帰宅しました。お天気は下界は雨でしたが天神平では雪でした。春山のあたたかさはなく寒かったです。(岡田)</p> <p>・本誌 P15 山行報告 参照 (岡田)</p>						

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
11	黒斑山(くろふやま)	ハ	3/19	個	1	蓮見 ツアー参加
<p>まいたびツアーの初級「雪の黒斑山」に参加しました。暖かい日が続いたので、あまり期待できないと思っていましたが、前日に雪が降り、現地では20～30cmの積雪でとてもラッキーでした。私は6本爪アイゼンで参加しましたが、多くの方は12本。ガイドさんに6本爪での歩き方を教えてもらいました。コースは車坂峠→トミの頭→黒斑山→トミの頭→車坂峠(下山は別のコース)と、ごく一般のルートでした。トミの頭から見る雪をふんわりとかぶった浅間山は、きれいで大きく素晴らしかったです。(蓮見)</p>						
12	伊豆ヶ岳(いずがたけ)	ハ	3/19	個	2	江崎、金子
<p>19日は晴れ予報だったが、前日は気温が低く雪マークも付いていたので、軽アイゼンをリュックに詰める。8:26正丸駅到着。関東ふれあいの道をたどる。五輪山より男坂を行こうと準備中の若者達を横目に、岩が濡れていたら危険と女坂を選択し伊豆ヶ岳へ。展望は冠雪した浅間山等を望めたが、後半はあまり無かった。アップダウンを繰り返す飽きないコースで、要所要所にベンチも有り歩きやすい登山道だ。あせびの群落を通りながら子の権現を目指す。その手前では福寿草がお出迎えをしてくれた。お参りをして16:00頃吾野駅ゴール。山中に花はあまり無かったが、麓ではミツマタ、紅梅白梅、カタクリ等。アイゼンの出番は無かったが、思った通り中々きつく、楽しい山行となった。(金子)</p>						
13	小町山(こまちやま)・宝篋山(ほうきょうさん)	ハ	3/21	個	1	安彦
<p>いつもの『小町の館駐車場』は、祝日ということで平日より車がいっぱいでしたが、なんとかいつもの場所付近に車を停めることができました。小町山、鬼越山、モミジの森を經由して宝篋山へ。遠くの山々が見えるかな…と思い、ジーっと目を凝らして見回しましたが、なァーにも見えませんでした。おにぎりを食べて直ぐ下山しました。天の川沢で甲高い音(声)が聞こえるので、近づいていったら『黄色いモノ』がいるではありませんか！良く見たら『カエル』でした。大きいので正面から写真に納めようと更に近づいたら、目が4つありました。恋の季節のようでした。周りを見たら、更に数匹がいました。カエルの天国のようでした。これまで何度も歩いていましたが、初めての光景でした。(安彦)</p>						
14	馬放平(ばほうだいら)三角点(茨城・大子町桧沢口)	ハ	3/22	個	6	菅谷、山口洋、蓮見、安田、江崎、嶋本
<p>参考；新鎌ヶ谷(5:07)―水戸(6:58-7:28)―(JR水郡線)―下小川駅(8:34-8:45)…南郷街道入り口(9:10)…峠(石仏)(9:30)…「岩下」三角点(10:20)…アンテナピーク…桧沢口…「馬放平」三角点(11:55-12:40)…P355(14:00)…林道(14:10)…舗装路(14:30)…南郷街道入り口(15:10)…下小川駅(15:30-16:13)―水戸―新鎌ヶ谷            イワウチワの群落と、藪山歩きに出かけた。Yさんは足の調子が悪く、水郡線乗り鉄の旅に行くというので、下小川駅で別れる。いつも先頭で道案内してくれるYさんがいないので、いい機会だと女性だけで地図読みしていくことにする。私は牧羊犬よろしく、後ろをふらふらと続いて行く。出だして地元のおばあさんから、そういうところには行ったこともないし場所も分らないといわれる。内容は「やまびこ」にのるだろうが、結果としては、少ししか道も間違えなかったし、イワウチワも見られた。地図とスマホを手に、いろいろ頭を使って、勉強になったようだった。誰にも会わないし、道標の類も全くなかった。三角点や市区境の杭、太陽の位置などに注意して歩けるようになって、格段の進歩であった。イワウチワは時期が少し早かったようである。(菅谷)</p>						

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
15	宝篋山(ほうきょうさん)・小町山(こまちやま)	ハ	3/28	個	1	安彦
<p>予定表を見たら、この日しか空いていなかったのので、天気予報の『徐々に回復…』を信じ出かれました。『小町の館駐車場』は当然のごとく空いていました。霧雨が時々降る中を雨具を着ないで歩き始めました。東城寺に着くころには、雨脚も強くなりましたが、天気予報を信じ『ザックカバー』を付けただけで歩き続けました。宝篋山には、雨宿りのできるような場所はなく、電波塔の物置のような半畳ほどの軒下でおにぎりを食べました。この時に親子3人連れから、「万博の森のミツバツツジが見ごろのようだ…」と聞き、後を追いました。見ごろはチョッと過ぎており、多くの花は散っていましたが、雨も完全に止み、時折陽が射したりもしてきて花々を楽しむことができました。親子3人と一緒に30分ほど情報交換をしながら歩き、新たなルート情報をゲットしました。楽しみがまた増えました。(安彦)</p>						
16	六万騎山(ろくまんきやま)	ウ	3/31	会	7	桐生、八巻、小林、鈴木か、井上勝、山脇、三橋
本誌 P17 山行報告 (山脇)						
17	国上山(くがみやま)・弥彦山(やひこやま)	ハ	3/31 ~4/1	会	8	前田延、山口洋、四元、加藤、江崎、嶋本、羽鳥、蓮見
<p>当初の計画では4/1~4/2の予定でしたが、3/31宿泊なら全国旅行支援が適用されるということで日にちを変更してしまいました。当日は晴天に恵まれ、お花をたっぷり楽しむことができ、宿の心づくしのお料理がうれしかったです。最高の花旅でした。(前田延)</p>						

## 2023年4月 山行実績 & コメント ; 受領分

No	山名	ジャンル	月日	山行区分	人数	参加者
1	太平山 下見	ハ	4/19	個	3	笹、間瀬、山脇
<p>ツツジが咲き始め、新緑も目にやさしく気持ちよい日でした。夏日になるような感じだったが、青葉の下はそれ程でもなかった。太平山神社では4年に一度の祭りが行われており、「ひよっこ」と「おかめ」の舞の最中でラッキーな遭遇、終わる頃にお供え物のおもち、野菜等を配って頂き、福が頂けたかも。ゆっくりコースの下見でした。(山脇)</p>						

古…古道 ハ…ハイキング ウ…ウオーキング 沢…沢登り 縦…縦走 岩…岩登り  
雪…雪山・スキー

## 第47回『東葛山の会』総会のご案内

日 時 6月11日（日） 13時～16時

場 所 鎌ヶ谷市中央公民館 第一学習室

尚、当日は総会終了後に6月度の例会を行います。

総会を欠席される方は、下記の委任状を提出して下さい。

---

### 委 任 状

令和5年6月11日（日）開催の、第47回「東葛山の会」  
総会における一切の権限を議長に委任いたします。

令和5年 5月 日

氏 名 \_\_\_\_\_

# 山行案内

## 5月の山行予定

＊行道山・両崖山・足利織姫神社（体☆☆+危技★）

日程：5月13日（土）予備日、無 雨天中止

担当：（CL）手塚、（SL）岡登・猪狩・五十嵐

＊醤油のふるさと野田の街歩き ☆

日程：5月18日（木）＜日帰り＞ 雨天延期→5月22日（月）

担当：CL：安彦秀夫 Tel：090-5827-0571 SL：入江一郎

はんげつやま

ちやのきだいら

＊日光：半月山（1753m）から茶ノ木平 ☆

日程：5月24日（水）＜日帰り＞ 中止の場合→22日（月）夜にメール連絡

担当：CL：安彦秀夫 Tel：090-5827-0571 SL：金子真紀、蓮見久美子

## 6月の山行予定

＊青梅丘陵ウォーキング ☆

危険もなく、ゆるい軽い山コースです。

日程：6月3日（土）雨天の場合6月4日（日）

集合、解散：青梅駅集合（9：10）宮ノ平駅解散

（往路）：① 船橋6：30⇒7：18 新宿7：44（ホリデー快速奥多摩3号）⇒青梅駅8：44

② 船橋6：46⇒7：19 お茶の水7：30（青梅行き快速）⇒青梅着9：03

③ 新鎌ヶ谷6：35⇒6：47 八柱6：55⇒7：56 西国分寺8：01⇒8：06 立川8：12

（ホリデー快速奥多摩3号）⇒青梅駅8：44

（復路）：宮ノ平駅－立川－船橋駅

コース：青梅駅…永山公園、第三、第四休憩所…（1：10）矢倉台休憩所…（0：20）

宮ノ平駅

コースタイム 1時間30分（昭文社地図）ですが、歩行時間、休憩、ランチを含めて4時間を予定しています。

★東青梅駅から歩いて、吹上公園がありショウブの季節です。

東青梅駅から吹き上げショウブ園まで徒歩15分

概算費用：3000円（休日おでかけバスが2720円）

担当：（CL）伏見、（SL）八巻

## \*太平山 (341m) ゆるい山 (☆)

アジサイ坂と大中寺でアジサイをゆっくり観賞しながら歩きます。  
大中寺境内にある七不思議も見学します。

日 程：6月23日 (金) 小雨決行

集 合：新大平下駅 8:30

(往 路)：新鎌ヶ谷 6:21→6:37 柏 6:40→7:25 春日部 7:29→7:56 南栗橋 8:03  
→8:27 新大平下

(復 路)：新大平下から往路を戻る

コース：新大平下駅…客人神社…六角堂…太平山神社…大中寺…新大平下駅

コースタイム 約4時間

交通費：約2000円

担 当：(CL) 間瀬、(SL) 笹、山脇

<地図のリンクアドレスをクリックしてください>

[https://www.tochigi-kankou.or.jp/assets/data/hiking\\_map.pdf](https://www.tochigi-kankou.or.jp/assets/data/hiking_map.pdf)

## \*岩菅山 (2295m) と志賀山 (2037m) ☆☆☆☆

志賀高原の温泉と夏山を頑張って歩こう

日 程：6月30日 (金) ~7月1日 (土)

集 合・解散：長野駅新幹線改札口

(往 路) 新鎌ヶ谷 5:39→5:58 松戸 6:15→6:34 上野 6:58 (あさま601号) →  
8:37 長野着…東口長電バス急行 9:10 発→ほたる温泉バス停 10:42 着

(復 路) 一ノ瀬バス停 16:04→長野駅 17:31 各自で帰宅して下さい

※新幹線 かがやきは全席指定です

コース：1日目 ほたる温泉バス停…1:00 志賀山登山道入口…50 志賀山…30 裏志賀…  
30 四十八池…志賀山登山口…ほたる温泉バス停 (宿の送迎車にて宿)

歩行時間：4時間

コース：2日目 東館山ゴンドラ=東館山頂…1:00 寺子屋跡…2:00 ノッキリ…  
50 岩菅山山頂…30 ノッキリ…1:40 小三郎小屋跡…1:00 一ノ瀬

歩行時間7時間

費 用：交通費 松戸～長野 7600円 (ジバング割り 5320円)

バス 2300円×2+ゴンドラ代 約17000円

※バス代金はSuicaカードは使えません。現金、コンビニ決済など可

宿：ホテル銀嶺 1泊2食と簡単な弁当付き 11920円

長野県下高井郡山ノ内町志賀高原高天原 Tel0269-34-3110

担 当：(CL) 桐生、(SL) 江崎・清水、



## 7月の山行予定

### \*霧降高原、キスゲ平園地と小丸山 ゆるい (全会員対象) : (体☆)

高原の涼とキスゲの花、日光連山の眺望

日程： 7月2日(日) 雨天中止

集合： 鎌ヶ谷駅 5:23、 新鎌ヶ谷駅 5:26 柏駅 5:51 発に乗ってください。

解散： 東武日光駅

(往路)： 鎌ヶ谷 5:23→6:34 春日部 6:43→7:01 南栗橋 7:03→8:18 東武日光  
バス： 東武日光駅 9:00 → 9:27 霧降高原バス停…

(復路)： バス： 霧降高原バス停 13:37→14:03 日光駅 15:12→15:38 日光駅  
東武日光駅 14:18 → 17:58 鎌ヶ谷駅

コース： 霧降高原、レストハウス…階段始まり A、標高 1345m～P 地点 1535mの階段を  
縫うようにキスゲ平の遊歩道を歩く…小丸山展望台…小丸山…霧降高原レ  
ストハウス

山の特徴 (危険)： 1500 段近い階段をぬうように園内を歩きます。

※キスゲ平園地の階段は 1445 段あります。帰りは直線に降ります。

所要時間： 3 時間位

交通費概算： 約 5000 円

交通費詳細： 電車約 3200 円、バス往復・約 1700 円、

昼食： 1 入浴： 無し

担当： (CL) 五十嵐朝子、小林、五十嵐幸治 (SL)

### \*平標山 (たいらっぴょうやま) (体☆☆☆)

残雪が多いので、夏の初めには花がある。展望が良い。

日程： 7月8日(土) 集合 6:25 (東京駅ホーム)

解散 (越後湯沢駅) (雨天中止 (2~3日前に連絡))

(往路)： 東京駅 6:36 (たにがわ 401) → 8:06 越後湯沢駅 8:20 → バス (南越後観光)  
→ 8:55 平標山登山口

(復路)： 平標山登山口 16:41 → バス (南越後観光) → 17:21 越後湯沢駅 → 東京駅

コース： 平標山登山口 9:10…松手山 11:30…12:30 平標山 13:10…平標山の家 14:00…  
平標山登山口 15:30

歩行時間 7 時間 (昼食、休憩含む)

標高差 ・ 登り (1000m、3.5 時間)、下り (1000m、2.5 時間)

山の特徴 (危険)： 特に危険はないが、登り 1000m、下り 1000m は結構きつい。

アドバイス (装備等)： 夏の暑さ対策もしっかりと。水は多めに持つ。

登山口と平標山の家 (平標山の肩) に水とトイレ有

エスケープルート： 山頂までは往路を戻る。山頂からは山の家経由で下る方が早い。

交通費概算： 約 10000 円 JR 約 8800 円 (ジパンゲ) 南越後観光バス 約 1200 円

バスは Suica が使えないので往復分の小銭 (660×2) を用意してください。

その他： 昼食： 1 食 入浴： 湯沢駅の近くに温泉あり。

担当： (CL) 菅谷、(SL) 蓮見、岡田

**\*榛名富士 (はるなふじ) (1390.7m) ゆるい山 (体☆)**

赤城山、妙義山と並び上毛三山の一つ

日 程： 7月22日(土) 予備日7月23日(日)

集 合： JR上野駅5番ホーム

(往 路)：上野⑤6：26—②8：15 高崎⑥8：23—8：50 渋川9：10→タクシー (郡北第一交通) 9：40 ビジターセンター

(復 路)：榛名湖温泉 16：00→タクシー16：30 渋川〇16：52—④17：18 高崎⑦17：33—⑩19：11 上野

コース：ビジターセンター (1087m) 10：00 発・榛名富士山頂・榛名湖温泉 (1080m) 13：00 着

山の特徴：2時間程度の歩程、ゆうすげ開花時期

【歩 程】3時間 標高差・登り(300m)、下り(310m)

アドバイス(装備等)：梅雨明け対策

交通費概算：約 円

交通費詳細：電車約 上野～渋川 往復4620円、ジバング利用で3234円

参考 JR 青春18切符 1日乗り降り自由2410円

休日おでかけパス2720円+ (神保原～渋川682円×2)

タクシー 往復1人2000円位

昼食：1食

入浴：ゆうすげ元湯 520円 無休 TEL 0273-74-9211 高崎市榛名湖町846-3

タクシー 郡北第一交通(株) TEL0279-22-2245

唐沢さん 0279-22-2247

路線バス 関越交通(株) 渋川営業所 TEL0279-24-5115

担 当：(CL) 菊池、(SL) 山口・畑中

## 県 連 関 係 予 定 行 事

『ウィーク・デイ山行』案内日程：6月13日(火)

コース：首都圏自然歩道(関東ふれあいの道)

千葉県No.17 御宿海岸を歩くみち(JR 浪花駅～JR 御宿駅)

約10.5km、約2時間35分(休憩含まず)

問合せ先：ハイキング委員会 田中康男 dzb05434@nifty.com 090-8331-6858

詳細は、決まり次第『ちばニュース』などでお知らせします。

## 2023 クライミング講習（入門編）の案内

千葉県連教育遭難対策委員会

### 1, 【講習の対象と条件】

- ・ これからクライミングを始めたい、基礎知識と技術を身に付けたいと希望する労山会員。
- ・ 受講開始日に原則として60歳以下の方。
- ・ 6回の講習会に参加できる方。
- ・ 労山基金に5口以上加入もしくは、同等以上の保険に加入していること。

### 2, 【講習期間】 2,023年5月20日（土）～10月29日（日）の6回

### 3, 【定員】 10名（10名以上の募集があった場合は調整します。各会2名まで）

### 4, 【参加費】 無料

但し、実技講習の室内ジム施設利用料、教材費、交通費、食費などは各自負担。

### 5, 【机上講習場所】 アウトドアショップ ヨシキ&P2

### 6, 【実技講習場所】 室内クライミングジム（グリーンアロー海浜幕張店）、天覧山

### 7, 【申し込み】 各会理事より4月14日（金）までに教遭委員会 伊藤へ

### 8, 【講習日程】

#### 第1回 装備の説明

日程：5月20日（土）午前 場所：アウトドアショップ ヨシキ&P2（津田沼）

#### 第2回 トップロープクライミング訓練

日程：6月17日（土）午前 場所：グリーンアロー海浜幕張店

#### 第3回 トップロープクライミング訓練

日程：7月9日（日）午前 場所：グリーンアロー海浜幕張店

#### 第4回 リードクライミング訓練

日程：9月2日（土）午前 場所：グリーンアロー海浜幕張店

#### 第5回 リードクライミング訓練

日程：10月1日（日）午前 場所：グリーンアロー海浜幕張店

#### 第6回 クライミング実地体験

日程：10月29日（日）1日 場所：天覧山（埼玉県飯能市）

【参加申し込みは、羽鳥さんまで】

## 2023 登山講習の案内 千葉県連 教育遭難対策委員会

教遭委員会では、『自立する登山者のための実技講習』を活動方針として掲げています。今回、山行リーダーを対象に、危険地帯でメンバーを安全に通過させるためのロープワークを訓練します。

1. 日程：6月4日(日)
2. 場所：茨城県常陸大宮市 籠岩山(かごいわさん)
3. 集合：茨城県常陸大宮市 『道の駅常陸大宮〜かわプラザ〜』 9時
4. 実技：10時〜15時30分 県連7点セットを使用した危険地帯の通過に必要なスキル習得
5. 定員：10名程度(山行リーダークラスの方)
6. 個人装備：雨具、行動食、県連7点セット(スリング120cm、60cm×補助ロープ10m以上、カラビナ×2、安全環付カラビナ) \*貸出用も準備します。
7. 参加費：無料
8. 申し込み：各会理事より5月20日までに教遭委員会  
伊東へ <itou2385@yahoo.co.jp> 申込書は別途送付。
9. 雨天の場合は中止。
10. 訓練コース つつじヶ丘駐車場→釜沢越→籠岩山→籠岩→つつじヶ丘駐車場の  
周回コース

## <千葉県連統一クリーンハイク>

### 『磯根海岸 波打ちぎわ クリーンハイク』 開催案内

千葉県連 自然保護委員会 労山が、山でのクリーンハイクを行った結果、山には殆どゴミがなくなってきた現在、プラスチックによる海洋汚染が大きな環境問題となっています。自然保護の立場から海岸でのプラスチックゴミの回収を行い、少しでも環境破壊を食い止めることに参加したいと思います。

そこで、今年のような計画を立てました。このコースは「ふわく ハイキングサークル」で歩いたコースで、この時、かなりのプラスチックゴミがあったということを聞きました。

素晴らしい景色を見ながら、この地域のクリーンハイクを行う計画を立てました。多くの参加をお待ちしています。

**日程 5月21日(日) (雨天中止) 集合 JR 大貫駅改札口外**

出発：10:00 コース JR 大貫駅…大貫漁港… 磯根海岸…佐貫亀田大坪地区 …  
JR 佐貫町駅 歩行時間 約3時間

持ち物：弁当 飲み物 雨具 帽子 手袋 トング

申込・問合せ先：各会の自然保護委員又は理事が纏めて自然保護委員会まで

菅井 修 メール：fa23475@wa3.so-net.ne.jp 電話：090-7847-9651

申込締切 5月15日(月)

電車時刻案内 電車時刻表は各自で確認してくださいネ！  
大貫駅 大貫漁港 磯根崎 東京湾観音 佐貫町駅

<往路> JR 大貫駅への電車

\*JR 内房線快速 君津行き 千葉 8:44→蘇我 8:51→木更津 9:21 (木更津乗り  
換え便利 上総一宮行き) 木更津 9:31→君津 9:39→大貫 9:51

\*館山 8:53→大貫 9:41 (上総一宮行き) 20

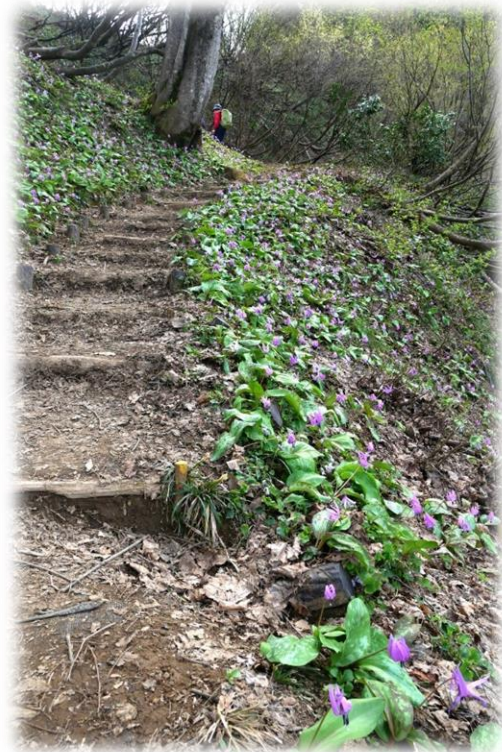
<復路> JR 佐貫町駅からの電車

\*千葉方面 13:29 14:29 15:24

\*館山方面 13:51 14:51 16:04



坂戸山から金城山



坂戸山・カタクリの道



## 玉原高原スノーシュー

日 程：3月6日(月)～7日(火)

参加者：安田、猪狩、羽鳥、桐生、伏見、間瀬、鈴木か、江崎、嶋本、菊池  
山口洋、菅原、岡部(記)

久しぶりの一泊スノーハイキング。

春の足音が、聞こえてきそうな玉原高原でおこなわれた。

冬装備の出番も何年かぶり。

玉原に近づくと雪景色の世界がひろがっていた。

早速、スノーシューを履き、ペンションの裏山へ出かける。青い空と冬枯れの森、太陽の光は強く感じられ、春の訪れを予感している。木々の新芽も春はまだかと待ち焦がれ、膨らみかけている。森の中では、雪もしまって、普段なら笹藪に覆われ、入る事を拒まれている森も、自由に動き回る事が出来る。

この時期の楽しいウオッチング。

オオカメノキのウサギ型🐰の冬芽(とうが)の可愛いらしさ。  
初めて知った。何時になっても、新しい出会いは嬉しい。

ペンションの美味しい食事と昔懐かしいギターの調べ。  
久しぶりに楽しんだ。



オオカメノキの冬芽



ツルアジサイ



## 谷川岳 春山トレッキング

日程 3月18日  
メンバー 岡田友子(記)

3月18日(土)に東京都山岳連盟のトレッキングスクール春山編実技1の講習会で谷川岳天神平へ行ってきました。

8:10上野発JR上越新幹線たにがわ403号に乗り9:20上毛高原着、バスに乗り換え10:17谷川岳ロープウェイ駅に到着しました。

10:20にベースプラザに集合し、ロープウェイで天神平駅に到着しました。お天気はあいにくの雨で、中止にならない講習会にしようがないと思いつつ、ロープウェイの上る途中から雪に変わり、天神平駅では雪が舞い散っている景色が美しかったです。そして下界は雨でも山では雪に標高差による気温差を実感しました。

天神平は春山といえども雪深く1メートルどころではなく、スキーの方が少しいました。週末にも関わらずスキーの方が少なかったのは天気予報が雨だったからでしょう。

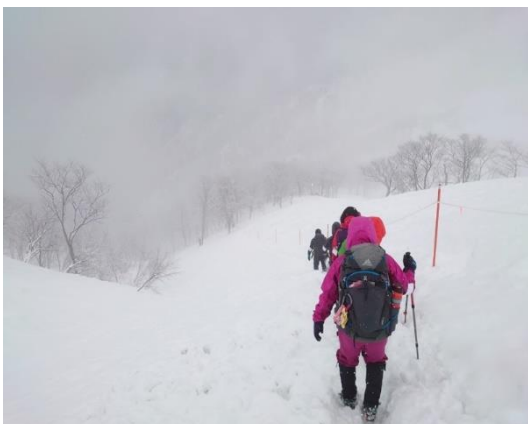
講習では、アイゼンの付け方、ステップの踏み方、トラバースの歩き方、初期制動、雪崩の弱層テストを学びました。

登りはすんなりでしたが下りが思ったより急勾配に感じて尻もちをついて滑り落ちる方が割と多く、スタッフの方々がところどころに入りフォローしてくれました。

帰りは17:28上毛高原発とき334号で帰宅しました。

春山は晴れたら暑いと聞いていたのですがあたたかさはなく寒かったです。最近では雪崩事故が多発しているので安全に配慮して気をつけていきたいと思います。

今回は4時間位の日帰り講習会で、寒さで嫌になることがない位のちょうどいい講習時間でした。



## 花・花・花の国上山、弥彦山

参加者：四元、羽鳥、加藤、江崎、嶋本、山口洋、蓮見、前田延(記)

3/31 10時半過ぎに弥彦駅に到着。

満開に近いすばらしい桜のお出迎え、まあきれい！！

早速「お宿 だいろく」のマイクロバスで燕市のビジターサービスセンターへ。

ここでお昼を済ませ国上寺を見て裏の登山口から国上山山頂を目指す。

オオミスミソウ、カタクリ、ショウジョウバカマ、キクザキイチゲ、スマレ、トキワイカリソウ等々お馴染みの花と、久しぶりに見るタムシバの豪華な花にウツトリしながら歩く。

山頂を過ぎ今日の目的剣ヶ峰へ、ヤブツバキの咲く道を剣ヶ峰まで登る。

頂上付近はカタクリの花で埋め尽くされて足の踏み場もないくらい、花は盛りを少し過ぎていたがとにかく凄い数に圧倒されてしまった。

下山は剣ヶ峰分岐まで戻り、ちご道を歩きビジターセンターへ。

近くの千眼堂吊り橋を渡った後、宿の車で弥彦神社近くの「お宿 だいろく」に。弥彦温泉と心尽くしのお料理に満足の夜でした。

4/1 2日目はおいしい朝食を頂きゆっくり8時の出発。

弥彦山八枚沢登山口まで送ってもらい予定のコースを逆回りに歩くことに。

いきなりの急登が続き冬眠していた私は健脚の皆さんについていくのが大変でした。岩場の急登が終わるとやっと花のおでまし、トキワイカリソウの花が目立つ、ここも斜面はカタクリの群生。オオミスミソウは終わり近く少ない。

10時前に弥彦山山頂に到着。今日が山開きで神事がおこなわれていました。

今日も佐渡島は見えず残念。ゆっくり休んで下山、途中でお昼ご飯に。

下りの斜面もずーっとカタクリの花、トキワイカリソウ、たまにタムシバ等見ながら八枚沢登山口に下り迎えのバスで弥彦駅に送ってもらいました。

3時11分まで弥彦線の電車がなくて駅近くの山本館でお風呂に入り、休憩。

駅に行く途中旅館の前の小川に水芭蕉の花がかなりの数咲いていました。

好天に恵まれ、山口さんの周到な計画のお陰で素晴らしい山行になりました。



## 六万騎山

日 程 : 3月31日 (金)

参加者 : 桐生 八巻 小林 鈴木か 井上勝 三橋 山脇 (記)

新潟県五日町の六万騎山という所へ行ってきました。越後湯沢から各駅停車に乗り換えローカル色豊かな所を五日町駅まで30分弱の、のんびり旅です。車窓には雪で真っ白な巻機山、八海山等がデーンと見渡せとても綺麗でした。

駅から30分ほど歩き六万騎山の麓に到着、そこから標高321mの里山歩きです。登りだしからすぐ満開のカタクリの花、道路からすぐの所です。

キャアキャア言いながら、凄いね〜！綺麗〜！と。他にもアズマイチゲ、コシノコバイモ、ユキワリソウ等、下山時にはイワウチワ、イカリソウ、初めて見る真っ赤なユキツバキ (とても可憐) が咲いており、全山花の山、カタクリの山でした。

里山なのでゆっくり歩いても1〜2時間程のコース、久しぶりの山行だったのですが全然大丈夫でした。

帰り、時間があつたので川沿いの堤で座り込み、のんびりお茶して帰路につきました。フキノトウのお土産付きで・・・

ゆっくり、花を存分に楽しめた山行でした。



ユキツバキ



カタクリ



イワウチワ



ユキワリソウ



## さきたま古墳公園と忍城跡

日 程：2023年4月8日

四元 一成

行田と言えば、直ぐ思い出すのは足袋です。それに小説「のぼうの城」、鉄剣、最後に古墳です。私の行きたい所でしたので申し込みました。

天気が心配ですが、降らないように祈りました。

9時30分、予定通りに歩き始めました。「さきたま緑道」です。初めて耳にしました。説明書きによると「JR 北鴻巣駅前の鴻巣市赤見台近隣公園武蔵水路に沿ってさきたま古墳に至る 4.5 km、幅員 2.5mの遊歩道と自転車道のある緑道」と、長い文章がありました。染井吉野の花は終わりましたが、新鮮な薄緑のトンネルを春風に吹かれて歩きました。

モニュメントがたくさんあり、鑑賞・批評しながら歩きました。もう一つは万葉集の歌碑がありました。万葉集の歌碑があるのには驚きと感動でした。植物だけで31の歌碑がありました。

万葉集を権力の闘争の一環とした黒岩重吾の小説を読みました。しかしながら、植物から、詠み人と万葉人の心の豊かさがわかります。「万葉の花」とは万葉集に歌われている植物のことで160首に及ぶそうです。

今日は31種類の植物の鑑賞です。皆さんと遅れて写真を写しながら歩きました。また4500首のうち、詠み人知らずの詩が3分の1の1800首だそうです。名もなき万葉人が恋の詩を読んだのには感動します。

モニュメントと歌碑を鑑賞しながらの4.5 kmの緑道は苦も無く終り「さきたま史蹟の博物館」に11時過ぎに着きました。



モニュメント



万葉集の歌碑



ガイドさんの説明を受けて博物館内に入りました。

お目当ては稲荷山古墳から出土した国宝の鉄剣です。115文字の金銘文が、我が国古代国家の成立を読み解く、貴重な手がかりになったそうです。

装飾品、埴輪等の出土品の技術に感動しながら！！見学しました。

次は古墳の見学です。さきたま古墳公園には 5 世紀から 7 世紀初めまでに造られた 9 基の大型古墳が群集しています。今日は 3 基の見学予定です。

1 番目、丸墓山古墳です。国内最大級の円墳です。17mの高さから行田市内が一望出来ました。忍城も確認出来ました。

2 番目は鉄剣が出土した稲荷山古墳です。高さ 8m で、円形と台形の組み合わせの古墳です。最後に將軍山古墳に行きました。横穴式石室を建物の中から見学できる古墳です。

13 時過ぎ、遅い昼食に成りました。お腹が空いた！



稲荷山古墳の説明図



丸墓山古墳



丸墓山古墳からの行田市内の眺め

最後に、バスと歩きで、忍城跡に行きました。忍城は北の利根川、南の荒川に挟まれた沖積地で、荒川の伏流水が湧き出る低湿地帯にありました。自然の要害を利用した守りやすく攻めにくい城でした。有名な、石田三成の水攻めの時に造られた石田堤は 14 km とも 28 km とも言われています。忍城は 1 ヶ月あまりの水攻めに耐え抜きました。

現在の城は明治6年(1873年)に廃城になり、昭和63年に本丸跡地に、現在の御三階櫓が郷土博物館として開館しました。徳川家のゆかりの大名が代々城主に成りました。徳川家関係の絵図類、特に武家の資料、甲冑、刀剣、書画等を駆け足で観ました。また、「足袋と行田」の展示がありました。「足袋」は、江戸時代から今日まで続く産業です。

残念ながら、今日は“足袋御殿”の旧新井八郎商店は見学出来ませんでした。次回のお楽しみ！！  
満開のハナミズキの花を眺めながらバスターミナルまで歩き、行田駅行きのバスに乗りました。

今日は、古墳時代(5世紀から7世紀)から江戸時代までのロマンの香り漂うウォーキングでした。私は特に万葉集の碑に感動しました。  
幹事の皆さん、有難うございました。

#### 参考

万葉集の歌碑は全国に2千碑あるそうです。  
一番古いのは、今日訪れた行田市の前玉(さきたま)神社の石灯籠だそうです。  
江戸時代1697年です。



忍城御三階櫓



## さきたま古墳公園と忍城跡

日 程：4月8日(土)

参加者：鈴木(か)、山岡、加藤、八巻、前田(延)、村田、三橋、井上(勝)、  
清水、山口(洋)、四元、村上(記)

数年ぶりの会山行の参加です。なんだか落ち着かない、小さい時の遠足に出かける気分です。天気予報によると夕方から雨もよう、でも朝焼けが見られ心配いらないようです。

北鴻巣駅から、さきたま緑道 4.5 キロを新緑の中、歩道のいたる所に展示されている彫刻を眺めながらいろいろと想像をふくらませて歩きました。万葉集の歌碑もあり楽しんでいる人もいました。

さきたま古墳公園に到着 11:00。

史跡の博物館にはさきたま古墳群の稲荷山古墳から発見された国宝の鉄剣が展示されていました。115の金文字が刻まれているのがはっきり分かり、これは感動ものでした。古墳の周辺には桜の木がたくさんありましたが、葉桜になって残念、でも菜の花が彩りを添えてくれました。古墳の階段の登り下り、私はゆっくりと。



稲荷山古墳

バス停近くで昼食、久しぶりにおつまみが飛び交い、おいしい！  
やっぱり山友と一緒に楽しい！

行田市は足袋の町だったのですね。私も小さい頃足袋をはいて遊びました。  
忍城の郷土博物館を見学、この城は野村萬斎さん主演の映画「のぼうの城」の舞台になりました。石田三成の水攻めにあっても落城することはなかったが、明治6年頃建物はすべて競売にかけられたとか。  
現在の御三階櫓(ごさんかいやぐら)は明治時代に取り壊されたものを昭和63年に復元、現在は郷土博物館になっています。  
忍城からバスで行田駅まで行き帰宅しました。



御三階櫓と花手水



緑道で見かけたシロバナタンポポとヤマザクラ



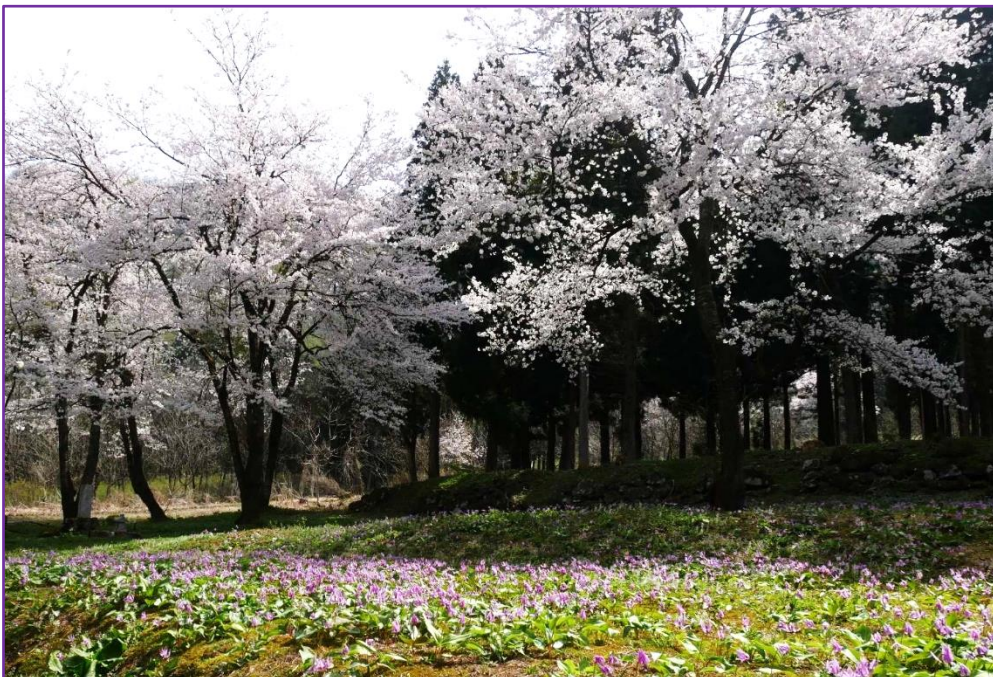
## 坂戸山

4月11日（火）岡部、小林、伏見、間瀬（記）

当初22日の予定だった会山行が花の都合で15日になり、天気予報が雨で中止になってしまった。急遽、個人山行に切り替えて岡部さんが、みんなに声をかけてくださって、さらに夜一斉メール配信をしてくれたので、とても良いことだと思った。今まで会山行が中止になり、別の日に個人山行で一部の人が行って、あとから変更になったら行けたのにと残念な思いをした人は少なからずいたと思う。今後も当初の参加者だけでなく、全員に一斉メールを流すことをお願いしたい。

急な変更で参加者は少なかったが、私は新潟のこの花の時期、毎年行きたいと思いながら、なかなか行くことができなかったのもとても嬉しかった。

坂戸山は駅から直接歩いて行ける便利な山で、登山口から山頂まで途切れることなく花の宝庫だった。特にカタクリと桜の共演はなかなか見ることができないそうだが、今日はともに満開で素晴らしかった。エンゴサク、イカリソウ、キジムシロ、スマレ、エンレイソウ、イワウチワ、シャガ、エチゴミツバツツジ、コブシ、イワナシ、タムシバなどなど、又桃ノ木平では真っ白なカタクリも2輪見つけた、ラッキー！数えきれないほどの花々に酔いしれた。新潟はこの時期、雪山の景色も素晴らしく、以前に登った山々を懐かしく眺めた。フキノトウ、ヨモギも少し摘み、大満足の1日でした。登山口近くの桜で有名な銭淵公園も中央に池があって噴水もあり、ミズバショウも咲いて素敵だった。ありがとうございました。



## 坪 山

日 程 4月12日(水)

参加者 安田、菅谷、桐生、五十嵐朝、江崎(記)

天気も良さそう、春を求めて中央線上野原駅に降り立った。何年ぶりでしょう。山側のバス停に向かったら、なんとバス乗り場がない……。改札口へ向かう女性にたずねたら“反対側ですよ”と教えられた。広いロータリーが出来ていて立派なバス停がありました。バスに乗ること1時間で登山口に着く。今が一番美しい時でしょうか。淡い緑、濃い緑、ちらほらと薄ピンクの桜、まるでパッチワークの様。山笑う😊というのでしょうか。

登山口から上り始めると足元にタケノコがニョッキリ！食べ頃！足で蹴飛ばすとコロッと取れSさんがお土産に・・・と。

坪山はヒカゲツツジが有名、もう終わりかな～落ちた花びらが。登り進むと可愛いイワウチワ、オレンジ色のヤマツツジ。岩稜帯になるとクリーム色のヒカゲツツジが次々と。花に誘われて皆元気に山頂を目指す。昼食は山頂から下ったP995地点で温かいスープとおむすびをパクリ。西尾根ルートの下りは比較的緩やかルンルン下りる。下山口のびりゅう館広場で珈琲タイム美味しい！女性2人はワラビをたくさん手に持ってニコニコ笑顔、春の恵みですね。

春の山歩きを思いきり楽しんだ一日でした。山仲間感謝です。





## 丹沢山

日 程：4月16日(日)～17日(月)

参加者：蓮見・金子(記)

朝7:30 秦野駅に到着。ヤビツ峠行のバスは行列だ。たまたま臨時バスに乗る事が出来たが、50分近く立ったままだった。宿で出会った人が言っていたが、その日は丹沢まつりで、私達が着く直前には田中陽希がゲストでいたそう。



ヤビツ峠に到着後は表尾根コースにて塔ノ岳を目指す。アップダウンを繰り返すとの情報だったが殆ど階段を登っている印象。途中、中々の鎖場等もあったが、これほどの長い木道階段が続くとは予想外だった。設置した労力にも感服。でも、も少し土の道歩きたかった・・・

お天気は味方してくれた。塔ノ岳では富士山を初め、相模湾、江の島も良く見えた。大展望だ。

人もたくさんいた。木道階段には苦しみられたが、道中は鳥のさえずりや、種類は分からないが丁度見頃のたくさんの桜が応援してくれた。山肌にはミツバツツジと思われる濃いピンク色も緑の中に映えていて和ませてくれた。 その後も階段を登り続け、



丹沢山到着。お宿の、みやま山荘へ。食事は美味しく、布団はふかふかで温かかった。



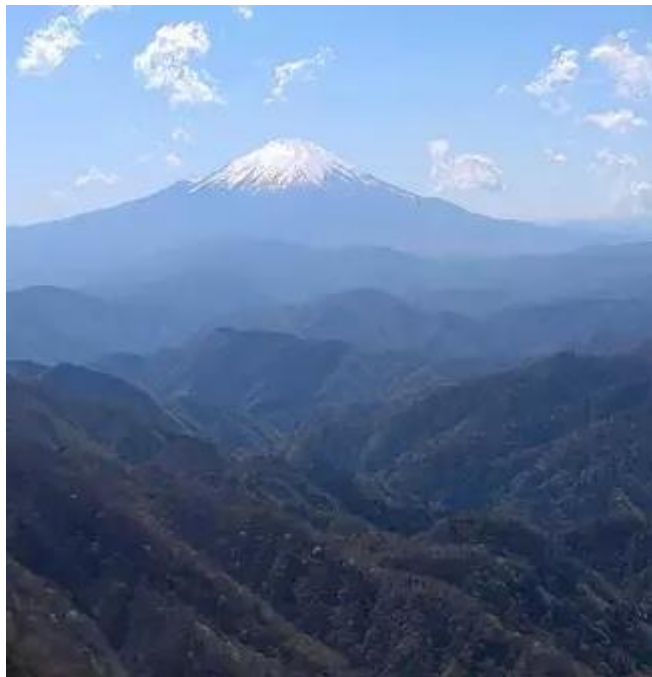
翌朝 6:30、丹沢三峰(後で知った)を經由して三叉路バス停を目指す。あまり危険ではないコースかと思っていたのだが、とんでもなかった。下り一辺倒なのは標高差でわかるが、大きく崩れた箇所がいくつかあった。通行できるように補修はされており、その労力にはやはり感服した。しかし登山道も狭く、ずっとずっと狭いまま。いつ山側が崩れてくるかと思わず足早になる。私達以外には序盤に一人すれ違っただけで誰にも会わなかったが、すれ違いもままならぬような狭い道があまりにも長かった。

そんな緊張が長く続いたものの、何とか 12:01 のバスには乗り込む事が出来、ホッとした。無事で何よりだった。

1 日目は、ほぼ木道。2 日目は、ほぼ狭過ぎ登山道に悩まされた。といった感じ。過ぎてみればいつも通り楽しかったと思えてしまうが。

余談だが、久しぶりの宿泊だったせいだろうか。1 日目の昼食を持って行くのを忘れる失敗をしてしまった。

蓮見さん、チキンとおにぎりをありがとうございました。





## 丹沢へ基本登山技術講習「入門編」

日にち 4月15日（土）～16日（日）

メンバー 岡田(記)

4月15日～16日で丹沢へ小林美智子山岳看護師事務所の基本登山技術講習会「入門編」へ行ってきました。

昨年秋に県連の事故防止交流会に参加した時に山岳事故は50代以降に多くなるということと山岳看護師というものがあることを知りました。

私の登山経験年数は息子が幼稚園に入った4才の時、高尾山からはじめてので12年目になりますが、年2～3回しか行かない万年初心者で、登山について何も知らないまま今に至ります。

年齢的にも経験的にも危険な状態なので、身の安全のために今回基礎から登山技術を学びたくて登山基礎技術講習会「入門編」に参加しました。

1日目は8：30「民宿せど」に集合し、午前午後とも室内で講義と実技で登山の基礎知識、ロープワークの基礎、ツェルト張りをしました。

2日目は実技で室内と河原で地図読みとツェルト張をして12：30に解散しました。

今回、登山技術講習会「入門編」ということで山には登らずほぼ民宿内での講義と実技でした。山登りの基礎からロープワークや地図読みやツェルト張りを学びきめ細かい講義でした。国際山岳看護師の小林さんの山岳医療の話がところどころであり大変勉強になりました。

自分自身の身の安全を守り安全な登山をしていきたいと思います。

今回の参加者は全員看護師か医師だったということで、大部分の人が国際山岳看護師を目指している方ばかりでした。私も自分自身の身の安全と少しでも知識と体力を身につけてせめて自分の周りだけでも安全でありたいと思いました。体力も知識もないのでほんの少しでも、、、。

小林美智子さんは以前千葉県の上野山岳会に所属していたことがあり、昨年秋の事故防止交流会の時に話題に上がった国際山岳看護師のご本人でした。

ご縁のある方の講習会の参加でした。



## 高見さんの思い出

伏見 純子

山の会に入ってから30年、丁度高見さんと同じ頃に入会しました。合宿の折には車を出してくれたり、会山行時には我が家の近くを通りますので乗せてくれたりと沢山お世話になりました。

### その① 朝日連峰

入会后、2年位になりますか。暑い暑い東北の朝日連峰に3泊4日の避難小屋泊で、寝袋、食料を持参しての縦走でした。

私も暫く振りの縦走でした。2日目の山小屋で、暑くて身体も疲れ食欲もありませんでした。その時に高見さんが重いだらうに小屋の前で、冷やしたパイナップルの缶詰を出してくれて頂きました。嬉しくて涙が出ましたね。

又、最終日も暑くてバテバテでした。朝日鉱泉に着きお風呂上りに高見さんが「今日の山行で歩けた事で自信が付きました。」と、10,000円の寄付を頂き皆で最高に美味しいビールを飲みました。

### その② 秋田県横手市アパート

高見さんが50代後半でしょうか、横手に転勤になりました。東葛のまだ40代、50代の熟女？が何度もお世話になりまして東北の山々に登りました。夜は居酒屋で毎晩盛り上がりそれは楽しい一時でした。先日、奥様に伺ったところ「私は一度しか行ってないのよ」と言っていました。転勤先でその様な出会いは高見さんも楽しんでいたと思います。

### その③ 神谷バー

日光の山に行った帰りの電車の中で浅草の「神谷バー」に行かない？と誘われて皆で行きました。神谷バーは子供の頃から知ってはいましたが行った事が有りませんでした。

初めて「デンキブラン」を一口飲みました。喉がカー…と燃えるようで二口目は止めました。高見さんは山行の時には何時も神谷バーに寄って帰るとの事でした。チョッと秘密めいた所も有る高見さんかな。

色々と他愛のない事を書きましたが、高見さんはとてもお酒が好きだったのですね。

余りにも突然な事であの優しい温和な顔で、今でもひょっこり例会に来るような気がします。ご冥福をお祈りいたします。





### 昭和村便り（3）

井上順之

3月に入り、静寂を保っていた広大な畑に、次々に大型機械や人々が入り、耕耘され、保温シートが張られ、ハウスで育苗された可愛い無数の苗が、機械で綺麗に植え付けられて行きます。色気の全く無かった大地が、黄緑色のレースのカーテンが敷かれた様に生き返りつあります。周辺のソメイヨシノも、4月に入り蕾が一気に開き始めました。（写真）

赤城山山頂の大沼へ登る道路は、前橋側から2本と沼田側から1本。冬季閉鎖していた沼田側からの「県道251号線」が、例年より10日ほど早く3月末に開通したので早速登って見ました。大沼周辺の観光客はまばらで、店も閉まっていたのですが、鳥居峠の展望台から見た「小尾瀬」と呼ばれる「覚満淵」の湿原や大沼の景観はすばらしく、黒檜、地蔵、鈴ヶ岳など、私でも登れそうな山々がこの目で確認でき、雪融け後が楽しみです。



村の運動公園広場から見た「武尊山」（4月4日撮影）

## 群馬県「中之条ガーデンズ」

井上順之

「花桃見ごろ」のニュースを見て、3月30日、町営「中之条ガーデンズ」に行った。場所は、吾妻線「中之条駅」から「四万温泉」に向け5Km程の所にある。四季折々の花が見られる様で、季節により入園料は変動制。この時期は「花桃」がメインで¥600（¥300の食事券付き）。



正面入口から入ると、園外と思える前方奥の小高い丘の斜面に、ピンクに染まった一帯が見える。行ってみると、出入口に案内人が立っていて、入場券の確認をしていた。この時期だけの園外公開の場のような。階段状の斜面に、約千本の「花桃」が「レンギョウ」「ユキヤナギ」と程よくマッチした形で植えられ、桃源郷のような雰囲気を作り出している。





後ろに見える山は、霊山「嵩山（たけやま）789m」。小粒でもピリッと辛いと言われていたこの山が、旨く借景役をはたしていた。



周遊コースは天までピンク色。その下に黄色のレンギョウと白のユキヤナギが、これまた日に照らされて光輝いていた。



もう一軒寄りたいたところが有った。中之条駅南、吾妻川沿いにある「岩井親水公園」。ソメイヨシノと水仙のコラボと聞いていたがこれまた凄い。ボランティアの手で年月を掛け作り上げた景観だと、地元農家の方が話していた。

帰りに四万温泉でひと風呂と予定していたが、素晴らしさに時間が経つのを忘れてしまい、入湯のチャンスを逃してしまった。



くがみやま  
国上山～弥彦山を振り返り

羽鳥健一郎

弥彦線越後平野を一筋に桜咲くなか三両の行く  
カタクリがこれでもか又これでもかと咲き誇る国上山に行く  
見上げれば白きタムシバ足元はカタクリの花咲き乱れおり  
良寛が子らと戯れ遊ぶ像が国上山の麓に立てり  
弥彦山八枚沢の登山口数多の岳人集う早朝  
山開き弥彦の山の頂<sup>いただき</sup>で安全祈り御朱印を受く  
弥彦山裏参道もカタクリが咲き誇り日本海は霞む  
下山道で日本海を眺めつつ弥彦の宿の握り飯食む<sup>は</sup>  
振り向けばさみどり色の弥彦山八枚沢へと花愛<sup>め</sup>で下る  
ひっそりと佇む宿の湯に浸かり越後の花の二座振り返る



## 九州の山

鈴木隆司

今から25年前、転勤で九州博多に住んでいました。休日は近くの宝満山、太宰府天満宮の上に有料駐車場があり、そこへ車を止めてよく登りました。悪天候のなか登った久住連山、翌日は晴れるとわかっていましたので、長者原から無理して行きました。小屋の法華院温泉山荘はガラガラ、好きな所にどうぞとの事。翌日は晴天、目の前をミヤマキリシマが山肌をピンク色に染めた大船山、カレンダーで見るそのものでした。

ゴールデンウィークに東葛山の会の人に来てくれて、九重山・祖母山・阿蘇山・霧島山・開聞岳・宮ノ浦岳を登り、博多に戻り、観光で長崎・有田の陶器市・博多どんたくを見たこと、楽しかった思い出です。

追記、スキーの板を競技用・ゲレンデ用・山用で5本ぐらい持っていました。引越し業者に言われました、「九州にはスキー場なかとよ」



ミヤマキリシマ、当時の写真がないので、ネットより引用

6月号は加藤さん、7月号は岡部さんです。前月20日を目安に加藤まで。



ちょっと一言

## 金婚式

岡田 友子

3月中旬に両親の金婚式を迎えました。学生の頃、父の余命宣告があり余命2～3年と言われたことがあったので、まさか金婚式を迎えられる日がくるなんて思ってもいませんでした。

祖父母の時の金婚式は私の小学生の頃に、両親が金婚式を迎えることについては年齢を聞いただけで想像外でしかありませんでした。

母は出かけるのが好きでコロナが明けるのを楽しみにしていました。息子の受験が終わったので旅行やランチに誘ったら「家のほうがいい」とまさかの断られました。母の老いを感じてしまいました。

両親共に元気で長生きしてもらいたいです。



みんなで食べたケーキ



祖父母の金婚式

## 年金

伊藤 弘子

今年年金を貰える 65 歳になります。

やっと年金が貰えて嬉しいような、こんな年になったのかと悲しいような・・・若いときは給料から厚生年金が引かれ「何なの～」とと思っていましたが、会社と折半だとその内知り、会社も人を雇うのにお金がかかるんだなあと考えました。おかげで国民年金だけより少し良いみたいです。

60歳過ぎてから同級生に「元気なものあと10年」と言われ、足腰健康なうちに以前から登山をやってみたいと思っていたので東葛に入会させてもらいました。入って驚いたことは皆さん元気で登山され、明るく会話されぜんぜん年齢を感じさせません。年金を収めた分以上に貰って、元気で長生き出来たらいいな!

6月号の担当は畠山さんと野澤さんです。

(5月20日を目途に柳 嗣穂宛て原稿をメールにて送付願います。)

(ヤナギ ツギホ norinatsu1130@gmail.com)

## 編集後記

クレジットカードがない！  
一昨日スーパーで買い物をした時に落としたのだ。  
スーパーに行った。交番に届けたという。  
交番に行った。印西警察署にあるという。  
交番で保管するのは24時間までとのこと。  
印西警察署に行った。カード番号を聞かれた。  
カード番号なんて覚えているはずがない。  
だけどコピーを取っておいたので即答できた。  
普段から用心深い訳ではなく、たまたま相方がカードを紛失したことがあったので念のためコピーしておいたのだ。怪我の功名かな。メデタシ、メデタシ。  
結局相方のカードは自宅トイレの床に落ちていたのだが・・・  
みなさまも大事なものはコピーを取っておくことをお勧めします。 (かっちゃん)



最近、編み物を始めた。  
若い頃機械編みを少しやっていたが、手編みは自己流で編んでいた。  
残り糸はたくさんある。ある程度年になって、まともに動きまわれなくなったら編み物をしようと思っていたが、たまたまそんな機会に出くわした。  
いざ、やり始めると目は見えない、指は痛い、肩は凝るでなかなか進まない。  
しかし、出来上がるとうれしい。  
終活のひとつで毛糸の整理から始めようかな。 (たみ)

### 原稿作成要領

用紙設定 A4  
余 白 上下左右 30mm  
フォントサイズ MS明朝 12P

※原稿締め切り、毎月20日までにお願いします。  
<担当>鈴木か、山岡  
手書きも大歓迎です。会報部員に渡して下さい。

発行日 令和5年5月1日  
発行者 東葛山の会  
会長 安彦 秀夫  
編集 会報部

東葛山の会 ホームページ <https://www.tokatsu.club>